

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
重点的取組 2 多様な地域特性を生かした交流・定住を進める

担当課名		自治振興部 地域政策課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
目		11	コミュニティ振興費

事業名	コミュニティ一般事業	事業開始年度	平成 23 年度
	地域支援員推進、中山間地域助成	根拠法令 条例 個別計画等	過疎地域自立促進計画、地域支援員推進事業実施要綱・要領、地域支援員設置要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民	過疎・中山間地域で、地域住民が一体となった地域おこしの取組みを活性化し、地域内外の交流・定住を推進する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・地域の実態を現場・対話主義により、正確に把握し、地域特性に応じた活性化への取組みを企画・立案する。	地域支援員、市民、地域住民自治組織、連携大学	お互いに連携し、地域課題の発見・解決、地域の活性化に取り組む。

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	○地域支援員の配置 地域内外の人材を積極的に活用し、地域力の維持・強化を図るために地域支援員を配置。																																									
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>配置時期</th> <th>人数</th> <th colspan="4">主 な 活 動 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉和地域</td> <td>H27年4月～</td> <td>1名</td> <td colspan="4">吉和おさんぼギャラリーの開催、地域行事の開催支援等</td> </tr> <tr> <td>佐伯地域</td> <td>H25年10月～</td> <td>1名</td> <td colspan="4">まちづくりミーティングの開催、地域の情報発信、地域行事の開催支援等</td> </tr> <tr> <td>浅原地区</td> <td>H26年9月～</td> <td>1名</td> <td colspan="4">集落の現状把握、大学との連携事業の調整、地区行事の開催支援等</td> </tr> <tr> <td>玖島地区</td> <td>H26年11月～</td> <td>1名</td> <td colspan="4">集落の現状把握、空き家調査、地区行事開催支援等</td> </tr> </tbody> </table>							地域	配置時期	人数	主 な 活 動 内 容				吉和地域	H27年4月～	1名	吉和おさんぼギャラリーの開催、地域行事の開催支援等				佐伯地域	H25年10月～	1名	まちづくりミーティングの開催、地域の情報発信、地域行事の開催支援等				浅原地区	H26年9月～	1名	集落の現状把握、大学との連携事業の調整、地区行事の開催支援等				玖島地区	H26年11月～	1名	集落の現状把握、空き家調査、地区行事開催支援等			
	地域	配置時期	人数	主 な 活 動 内 容																																						
	吉和地域	H27年4月～	1名	吉和おさんぼギャラリーの開催、地域行事の開催支援等																																						
	佐伯地域	H25年10月～	1名	まちづくりミーティングの開催、地域の情報発信、地域行事の開催支援等																																						
	浅原地区	H26年9月～	1名	集落の現状把握、大学との連携事業の調整、地区行事の開催支援等																																						
	玖島地区	H26年11月～	1名	集落の現状把握、空き家調査、地区行事開催支援等																																						
	○中山間地域の活性化支援 連携協力に関する協定を結ぶ広島修道大学による「地域資源発掘・磨き上げプロジェクト」に対して、その経費の一部を助成した。																																									
	・事業費関連																																									
	【歳入】																																									
過疎対策事業債 600,000円																																										
地域課題解決支援事業補助金 308,040円																																										
雇用保険料 29,616円																																										
【歳出】																																										
報酬等 6,862,758円																																										
地域支援員推進事業委託料 1,643,152円																																										
使用料及び賃借料 858,850円																																										
負担金等 318,040円																																										
コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越																																				
	財源内訳	直接事業費 A	8,806,283	9,682,800																																						
		国庫支出金																																								
		県支出金		308,040																																						
		借入金(市債)	500,000	600,000																																						
		その他(使用料など)		29,616																																						
		市(市税など)	8,306,283	8,745,144																																						
		人件費(按分) B	0.10 人 857,400	0.15 人 1,268,700																																						
		総事業費(A+B)	9,663,683	10,951,500																																						
	ト換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人																																					
②		市民1人当たり	82	94																																						
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考																																			
	活動成果	地域支援員の人数	人	4	4	5																																				